



CENTRO STUDI ITALIANI
Polo Universitario Internazionale®

Opera Festival
PER GIOVANI VOCI E STRUMENTISTI

URBANIA OPERA STUDIO VOCE E BEL CANTO

ウルバーニアオペラ研究所
声とベルカント唱法

夏の短期留学!
オペラとイタリア語を学ぼう!

歴史的劇場の残るウルバーニアにある語学学校・
チェントロ・ストゥーディ・イタリアーニで
きれいなイタリア語を身に付け、オペラのレパートリーの完成度を高めよう。

期間 2018年 8月25日～9月8日
イタリア・ウルバーニア





● チェントロ・ストゥーディ・イタリアーニとは

チェントロ・ストゥーディ・イタリアーニは1985年ウルバーニア(イタリア中部、ペーザロ・エ・ウルビーノ県)に創立。マルケ州とアドリア海沿岸地域で初の外国人向けのイタリア語とイタリア文化を教える学校で、創立以来121の国々から15,000人以上の外国人受講生を受け入れてきました。同校は、様々な年齢、レベルの生徒に講座を提供し、また有名なイタリア語検定試験CELI(チェリ、ペルージャ外国人大学実施)とPLIDA(プリーダ、ダンテ・アリギエーリ協会実施)の試験会場にもなっています。コースは融通がきいて、様々で、受講生のレベルや個別要求にも対応しているため、コース毎に特徴があります。クラスも少人数制を導入しているため、受講生同士が意見を交換したり、一人一人が発言、質問したりできるので、講師も受講生一人一人に注意を注ぎ、クラスに適したレッスンが行えます。チェントロ・ストゥーディ・イタリアーニは、著名な大学、アカデミー、音楽院と提携し、料理、芸術、陶器、ダンス、オペラの集中講座も開設し、年々発展してきました。

外国人声楽家のためのオペラプログラムは1987年にスタートして、当初から世界の最高と称される音楽院と提携を始めました。少し例をあげると、オーバリンカレッジ(アメリカ合衆国、オーバリン)、マンハッタン音楽学校(アメリカ合衆国、ニューヨーク)、イーストマン音楽学校(アメリカ合衆国、ロチェスター)、北京の中国音楽学院(中国、北京)などの音楽院です。プログラムはイタリア語の学習に、総譜の復習個人レッスンと、イタリアオペラをイタリア人講師と一緒に深め極めるレッスンを組み合わせて構成されており、特に正確な解釈、発音、伝統的な言い回し、フレージングといった内容に注意を払います。学んだことを更に豊かに完成させるために、マスタークラスやワークショップ、会議を開いてプレゼンテーションやディスカッションしたり、さらにマルケ州や中部イタリアの最も素晴らしい劇場でコンサート方式で発表会を行ったりします。毎年企画されるすべてのコンサート及び音楽イベントは若い歌手や楽器演奏者のために、チェントロ・ストゥーディ・イタリアーニ・オペラ・フェスティバル自らが企画・実施しています。コースが終了すると留学生全員に修了証書をお渡します。

校長
ジョバンニ・エリック・パゾット



● 市長あいさつ

我がウルバーニアで皆さんをお迎えし、お互い知り合いうこと、またウルバーニアという街と市民の中に入り、適応しながら、経験し交流し共に時を過ごすことができるのはとても嬉しいことです。お客様が我が家のようにくつろいでくださること、ウルバーニアの観光名所や素晴らしい文化を知っていただくことが、我々市民の喜びです。伝統とともに文化的な特徴は、日常生活の色々な重要な場面できっと皆さんの目にとまるでしょうし、伝統的な料理の気の利いた品々を食べていただいても分かっていただけるでしょう。お待ちしております。

ウルバーニア市長
マルコ・チッコリーニ



● 講師からのメッセージ

オペラ(別名メロドラマ)・・・この比類なき独創的な芸術形式に使われている“イタリア語”にこのプロジェクトは焦点を当てています。良い発声テクニックと正確かつきれいなイタリア語の発音は、バロックからヴェリズモに至るイタリアオペラから切り離すことはできません。偉大なイタリアオペラの素晴らしい演奏には、良い発声とイタリア語のきれいな音の一つになって現れるというメカニズムがあります。練習しながらこのメカニズムを発見することこそが、このプロジェクトの目標なのです。最も注目すべきことはレチタティーヴォの練習です。オーケストラでの伴奏があるなしにかかわらず、音楽と言葉との関係の中で究極の表現方法が必要なのがこのレチタティーヴォです。レパートリーは1750年代のモーツァルト(イタリア語上演目)から1900年代初期のプッチーニに至るまで、加えてイタリア歌曲など。留学生の皆さんは様々な問題に取り組むことになります。いくつかのスタイル、発声技術、パフォーマンス、昔からの伝統表現や言い回し、現代の新しい解釈傾向、その他基礎項目など。これら全てがオペラ界のプロを目指す若者教育に必要なものです。

(by ピアニスト・ヴォーカルコーチ:ジュリオ・ザッパ)

「芸術的な声」というものがどれだけ素晴らしく、心が満たされ、感動に震えるものであるか、そして正しい発音だからこそ成せる真の表現はどのようにして作り上げられるのか。それらを皆様に知って頂きたいがために日々努力し歌い続けています。そしてこれまでの私の経験が、素晴らしい歌を歌うことを切望し、悩みながらもその夢を諦め切れない若い歌手たちの助けになる事を願い、ベルカント唱法と心の底から表現する方法を伝授しながら、彼らが、自らの真の歌声に気づき、その歌声が自分自身のみならず観客にも湧き起こす本当の感動を味わってくれることを切に願っています。国境を問わずそれが私の夢であり、このオペラ研究所で伝えていきたい事です。

(by ソプラノ歌手:加地早苗)

● 講師



加地早苗プロフィール

愛知県出身。名古屋芸術大学音楽学部声楽科を首席で卒業。同大学声楽部門研究生修了。読売新聞社主催読売新人演奏会に出演。中日新聞社より中日賞受賞。大学時代は中島基晴氏に師事。

その後イタリアへ留学し、黄金時代のベルカントな歌唱で名を馳せた著名メゾソプラノ歌手ピアンカ・マリア・カゾーニ女史に師事し、正しいベルカント唱法とイタリア的な豊かな表現を学び、独自の表現力と確固たる技術を築き上げる。その後、ピエトロ・マスカーニ国際声楽コンクール優勝。ウィリアム・ワルトン声楽国際コンクール優勝を始め、

日本国内外およびコンクール入賞経験は多数。シークレ(カヴァッリ『オルミンド』)、ミカエラ(ビゼー『カルメン』)、マノン(マスネ『マノン』)、リュウ(プッチーニ『トゥーランドット』)、ラウレッタ(プッチーニ『ジャンニ・スキッキ』)、タチアナ(チャイコフスキー『エフゲニー・オネーギン』)、ベルタ(ロッシニ『セヴィリヤの理髪師』)の諸役をレパートリーとする。トッレデルラーゴにおいてプッチーニ・オペラフェスティバル・オペラ研修所オーディション合格後、マグダ・オリヴェーロ女史と学び奨学金を受ける。その後ソリストとしてフェスティバルに出演する。その他、ポンキエリ劇場(クレモナ)、モデナ劇場(ジェノヴァ)、ピッコロ・レージョ劇場(トリノ)、カルロ・コッチャ交響楽団、レッチェ市立ポリテアマ劇場交響楽団などイタリアを中心にヨーロッパ各地にて数多くのオペラおよびコンサートに出演。プッチーニオペラフェスティバル(トッレ・デル・ラーゴ)ではクラウディオ・シモーネ氏と、ロッシニ・オペラ音楽祭(ドイツ)、ストラスブル音楽祭(フランス)ではアルベルト・ゼッダ氏と、小澤征爾音楽塾およびサイトウ・キネン・フェスティバルでは小澤征爾氏を始め数多くの指揮者およびオーケストラと共演した。2013年に開催したイタリア世界遺産アンティカ劇場(サッピオネータ)におけるリサイタルでは、ベルカントな歌声と品格のある歌唱をイタリアメディアに称賛された。最近では日本帰国の度に声楽マスタークラスを開催している。現在、マウロ・パガーン国際声楽コンクール審査委員。アミーカント会員。藤原歌劇団正団員。ミラノ在住。



ジュリオ・ザッパ プロフィール

ジュリオ・ザッパ。1971年モンツァ生まれ。オレグ・マルシェフの指導を受け、ピアノ科を最優秀の成績を修め卒業。それに平行してミラノ国立大学でファウスト・マルコヴァーティとフランチェスコ・デグラダの指導のもと外国語と外国文学科で学び、ロシアオペラに関する卒論を書き、最優秀の成績で卒業。ミラノでピアンカ・マリア・カゾーニの声楽クラスで伴奏ピアニストとして研鑽を積む。アルド・チッコリーニ、アーヴィン・ゲージのもとでピアニストとして磨きをかけるが、ゲージのもとでは、常に情熱を傾ける歌曲を学ぶ。1996年から世界中で精力的にコンサート活動を行い、その傍らでヨーロッパやアジアの数多くの劇場

やフェスティバルにヴォーカルコーチとして頻繁に招待を受ける。国籍、世代を超えて100人もの様々なアーティストの伴奏を務め、アルベルト・ゼッダ、グスタフ・クーン、アントネッロ・アッレマンディ、マウリツィオ・バルパチーニ、ロベルト・リッツィ・プリニョーリ、パトリック・フルニエ、ミケーレ・マリオッティ、カルロ・リッツィ、マリオ・マルトーネ、ダリオ・フォー、ジョルジョ・ストレーレル、ルーカ・ロンコーニ、ミヒャエル・ハンペ、ピエール・ルイージ・ピッツィ、ジャン＝ルイ・マルティノティ、グラハム・ヴィック等著名な演出家、指揮者とも仕事をしている。近年では、伴奏ピアニストと声楽家の教育に力を入れており、成功を収めている。ポーニャ歌劇場オペラスクール、フィレンツェのマジジョ・フィオレンティーノ歌劇場アカデミー、パルマのヴェルディ歌劇場アカデミー、マドリッド王立劇場および声楽音楽院、ハエン大学、テル・アビブのオペラ研究所、モスクワ・ボリショイ劇場アカデミーなど様々なところから招待を受けている。2012年からはテネリフェ・オペラ研究所の芸術監督を務める。オペラの若き才能を発掘するプロジェクトで、音楽指導責任者も兼務。ここ最近行った演奏と今後の予定は、ペーザロのロッシニ・オペラフェスティバルで『リッチャルドとゾライデ』、グラインドボーンで『セヴィリヤの理髪師』と『愛の妙薬』。ウィーン国立歌劇場、ミラノ・スカラ座、サンクトペテルブルク・フィルハーモニアでリサイタルデビュー。ロンドン、ペーザロ、ローザンヌ、バルセロナでリサイタル、さらにモスクワ・ボリショイ劇場でのイタリア歌曲リサイタルに及ぶ。



● ウルバーニア

イタリア共和国マルケ州ペーザロ・エ・ウルビーノ県にあり、アペニン山脈とアドリア海に挟まれ、美しい自然と豊かな文化、芸術性に溢れた街です。街の観光名所は、1864年に建てられたブラマンテ歌劇場。スーパー、カフェ、ジム、レストラン、エノテカなどもあり、夏の間は、野外コンサートやイベントを楽しむことができます。また近郊には、ロッシニ生誕地であるペーザロや、世界遺産の町ウルビーノがあります。街の住民は、親しみやすく、安全で安心して毎日を過ごせる町です。



Foto di Giancarlo Fosci

● 宿泊先

プログラムの参加者はシェアマンションのツインルームに宿泊していただきます。一戸あたり平均4名宿泊となります。マンションは全て家具付きで、洗濯機、電化製品、台所用具、ベッド用品、タオルが用意してあります。宿泊先は学校の近くにあり、スーパー、カフェ、レストランなども近くで徒歩で行けます。Wi-Fiは学校および街のバーで利用できます。マンションは一般個人所有のものですが、参加者の要望を満たし、よい環境が保てるようチェントロ・ストゥーディ・イタリアーニのスタッフが厳選しました。



● プログラム

イタリアに滞在中は、イタリア語とイタリア文化の講座を受け、イタリアオペラのレパートリーを専門的に学ぶとともに、実際のパフォーマンス能力も磨くことができます。芸術的にも非常に興味深い場所を観光したり、自然の素晴らしい美しさを見ればイタリアの文化や生活スタイルが理解できます。チェントロ・ストゥーディ・イタリアーニのイタリア語とオペラの夏の短期留学に参加すれば類まれな経験が得られ、申し分のない教育が受けられます。

短期留学コースに含まれる内容

語学:

イタリア語とイタリア文化の講座:27 時間、月曜日から金曜日まで毎日午前3 時間
イタリア語を母国語とし、外国人オペラ歌手に長年イタリア語を教えてきたベテラン教師

音楽:

- オペラ音楽個人レッスン (1週間に 45分 ×2回)
- ヴォーカルコーチ個人レッスン (1週間に 45分 ×2回)
- ウルバーニア、プラマンテ歌劇場での修了コンサート (2018年9月5日水曜日)

文化的な活動:

イタリア伝統料理教室とディナーを1回

観光:

ペーザロに半日観光:

(ペーザロはジョアッキノ・ロッシーニの生誕地であり、有名なロッシーニ・オペラフェスティバル開催地)
• 貸し切りバスで移動、添乗あり、ロッシーニ生家入場券付き。

ヴェローナとヴェネチアに週末観光:

- 貸し切りバスで移動
- ヴェローナ近郊のホテルにツインルーム宿泊、朝食付き(1泊)
- アレーナ・ディ・ヴェローナ(ヴェローナ円形劇場)入場券・アイダ鑑賞。(階段自由席)
- 船での移動(トロンケット-ヴェネツィア チェントロ-トロンケット)
- 添乗あり

最終日ローマ観光:

- 貸し切りバスで、ウルバーニアからローマ市街地までの移動
- ローマの市街地のホテルでツインルーム宿泊、朝食付き(1泊)
- 添乗あり

宿泊:

家具付きマンションのツインルーム、洗濯機、台所用具、シーツなどベッド用品、タオルもあり、すぐ使えるように準備してあります。マンションは全て学校の近くにあります。

空港までの移動:

2018年8月25日のローマ・フィウミチーノ空港からウルバーニアまでの貸し切りバスで移動。

2018年9月8日のホテルからフィウミチーノ空港までの移動。

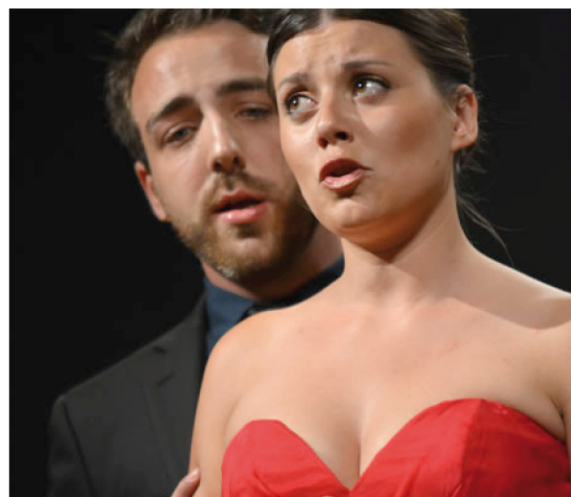




● 日程表

1週目	午前	午後	夜
8/25(土)	日本発	ローマ着	送迎バスにてウルバーニアの宿泊先へ
8/26(日)	フリー	オリエンテーション	開校セレモニーディナー
8/27(月)	イタリア語レッスン 3時間	声楽プライベートレッスン - ヴォーカルコーチレッスン 各レッスン45分	フリー
8/28(火)	イタリア語レッスン 3時間	声楽プライベートレッスン - ヴォーカルコーチレッスン 各レッスン45分	フリー
8/29(水)	イタリア語レッスン 3時間	パーザロ観光	パーザロ観光
8/30(木)	イタリア語レッスン 3時間	声楽プライベートレッスン - ヴォーカルコーチレッスン 各レッスン45分	一日イタリア料理教室 ウルバーニアのレストランにて
8/31(金)	イタリア語レッスン 3時間	声楽プライベートレッスン - ヴォーカルコーチレッスン 各レッスン45分	フリー
9/1(土)	ヴェローナへ移動 ヴェローナ泊	ヴェローナ観光	野外劇場オペラ鑑賞 演目アイダ
9/2(日)	ヴェネチアへ移動	ヴェネチア観光	ウルバーニアへ

2週目	午前	午後	夜
9/3(月)	イタリア語レッスン 3時間	声楽プライベートレッスン - ヴォーカルコーチレッスン 各レッスン45分	フリー
9/4(火)	イタリア語レッスン 3時間	声楽プライベートレッスン - ヴォーカルコーチレッスン 各レッスン45分	フリー
9/5(水)	イタリア語レッスン 3時間	修了コンサートリハーサル 各レッスン45分	ウルバーニア、プラマンテ歌劇場にて修了コンサート 修了証書授与
9/6(木)	イタリア語レッスン 3時間	声楽プライベートレッスン 各レッスン45分	フリー
9/7(金)	送迎バスにてローマへ移動	ローマ観光	フリー ローマ泊
9/8(土)	送迎バスで空港へ	ローマ発	





CENTRO STUDI ITALIANI
Polo Universitario Internazionale®

Opera Festival
PER GIOVANI VOCI E STRUMENTISTI



お問い合わせ、お申し込み:ウルバーニアオペラ研究所事務局 - E-mail:operamusic77@gmail.com - TEL: 090-4232-6035(白井)

www.centrostuditaliani.org